

第13回全国和牛能力共進会の概要

1. 大会概要

- (1) 開催テーマ 「魅力発信 新しい力でつなぐ 和牛の未来」
- (2) 主催 公益社団法人 全国和牛登録協会
- (3) 会期 令和9年(2027)年8月26日(木)～8月30日(月)
- (4) 出品頭数 種牛 255頭 肉牛 193頭 特別区 27頭 合計 475頭
- (5) 開催場所 種牛 北海道河東郡音更町 旧・ホクレン十勝地区家畜市場
肉牛 北海道帯広市 (株)北海道畜産公社十勝工場

2. 出品区分

部	出品区	生後月齢	生年月日	備考	
種牛の部					
	第1区(若雄)	15～23ヵ月未満	R7.9.27～R8.5.26	単品	
	第2区(若雌の1)	14～17ヵ月未満	R8.3.27～R8.6.26	単品	
	第3区(若雌の2)	17～20ヵ月未満	R7.12.27～R8.3.26	単品	
	第4区(繁殖雌牛群)	3産以上		群(3頭)	
	第5区(高等登録群)	14ヵ月以上(孫娘牛)	R8.6.26以前	母・娘孫群(3頭)	
	第6区(総合評価群)	種牛群	17～24ヵ月未満	R7.8.27～R8.3.26	群(4頭)
		肉牛群	24ヵ月未満	R7.8.27以降	群(3頭)
肉牛の部					
	第7区(脂肪の質評価群)	24ヵ月未満	R7.8.27以降	群(3頭)	
	第8区(去勢肥育牛)	24ヵ月未満	R7.8.27以降	単品	
高校及び農業大学の部					
	特別区(高校及び農業大学)	14～20ヵ月未満	R7.12.27～R8.6.26	単品	

3. 県出品対策

- (1) 目的 肉牛に加え種牛でも高成績を収め、しまね和牛の総合力を全国にPRする。
- (2) 目標 重点区 総合評価群(第6区) 総合1位
その他の区 上位入賞(優等賞)
- (3) スローガン
北の大地でも「しまね和牛」日本一の大輪を咲かせよう!
- (4) 出品対策の体制
 - ・R5.3 出品対策本部(本部長:農林水産部長)を立ち上げ早期の出品対策をスタート
 - ・R5.7 全共出品を目指す生産者・地域をリストアップ
(重点支援する体制を構築することで効率的、効果的な出品対策を実施)
 - ・R6.2 出品対策推進協議会(会長:知事)を創設し、出品対策組織を強化
(県下12地域で各地区出品対策協議会が設立され、全域で出品対策スタート)

(5) 具体的な出品対策

候補牛を造る種雄牛を「寿久」、「正之助」、「暁之藤」、「紀多姫」追加)とし、全県で体型または肉質に優れた母牛から受精卵を採取し、優れた候補牛を作出する。

4. 前回大会（第12回全共）の主な成績

(1) 出品頭数 全区出品（9区） 種牛14頭 肉牛7頭 合計21頭

(2) 主な成績

第6区（総合評価群） 優等賞3席（3/15）（肉牛1位） 脂肪の質賞

第7区（脂肪の質評価群） 優等賞2席（2/21）

第8区（去勢肥育牛） 優等賞2席（2/58）

特別区（高校及び農業大学校） 5席（5/24） 顔品賞

